

あなたの善意を小児がんの子どもたちに届けます。



# がんの子どもを守る 定期貯金

10万円以上かつ1年以上の定期貯金をお預け入れをいただいた場合、  
JAバンク新潟が平成30年1月31日現在の本定期貯金残高の  
0.05%相当額(例:10万円の場合、50円)を  
“公益財団法人がんの子どもを守る会”に  
寄付いたします。

※個人のお客様のみお預け入れいただけます。  
※寄付について、お客様のご負担はございません。

取扱期間  
平成29年4月3日(月) ▶ 平成30年1月31日(水)

※募集金額(30億円)に達した場合は、取扱期間内でも募集を終了させていただきます。



## 公益財団法人がんの子どもを守る会とは・・・

小児がんは医学の進歩にともなって、「不治の病」から「治る病気」になりつつあります。しかし、小児がんの患者とその家族はさまざまな問題を抱えているのが現状です。がんの子どもを守る会は、患児家族が直面している困難・悩みを少しでも軽減すべく、多くの方々からの支援のもとに活動している団体です。



100万円以上お預け入れいただいた方に  
『ゴールドリボンピンバッジ』を  
プレゼント

ホームページでもご案内しております。

耕そう、大地と地域の未来。  
**JAバンク新潟**  
県下24JA / 県信連

Culture Niigata

2017.06-08  
vol.91

【平成29年5月25日発行】発行・編集 / (公財)新潟県文化振興財団 編集・制作 / 関東東朝日広告社 デザイン / 磯野知也 印刷 / 昭栄印刷

公益財団法人  
新潟県文化振興財団

# Culture Niigata

— “感動”が人をつくる —

新潟文化情報誌  
カルチャーにいがた

2017.06-08  
vol.91



NEXT STAGE

— 情熱の行方 —  
落語家 瀧川鯉橋

親子で楽しもう

新潟イベント情報

— シリーズ —  
**URAKATA** 話を語る

# NEXT STAGE

—情熱の行方—

これからの舞台芸術を担う、新渦ゆかりのアーティストを紹介する「NEXT STAGE」今回は上越市出身の落語家、瀧川鯉橋さん。軽妙な語り口で笑わせながら、観客を落語の世界へ心地良く誘う。これまでの歩みと落語に寄せる思いを伺った。

落語家  
瀧川鯉橋 Rikyo Takigawa

## 「落語を嫌いにならなきゃ、辞めることはないよ」 師匠の言葉が妙にうれしかったですね

—落語家を目指したきっかけから教えてください。

生活に笑いが欲しかったんでしょうか(笑)。小学生の頃はドリフターズの「8時だよ!全員集合」や、「オレたちひょうきん族」が好きでした。落語はラジオでよく聴いていました。「上越名人会」という小さん師匠の会が毎年、上越市で行われていてそれを主催している人がオヤジの同級生で、自身も少し落語をやるような方だったので、その方に教えて中3の文化祭で落語を披露しています。中学卒業間近のとき、「落語家になりたい」とその方に相談したところ、「高校は出ておいた方がいい」と言われて直江津高校に進学しました。

—大学へ進んだのはなぜだったんですか？

高2から高3にかけて10カ月ほどスリランカに留学したんです。現地で勉強したくてもできない同世代と出会い、「日本は勉強しようと思えば、誰でもできる。だったらちゃんと勉強しよう」と思って大学へ進学しました。落語研究会にも入りましたが、そのときは教師になりたいと思っていました。ただ、大学2年あたりからどうも試験問題と意見が合わなくなり(笑)、結局自主退学、除籍となりました。

## 鯉昇師匠は「間」で 笑わせている そこに惹かれた

—大学を辞めて春風亭(現瀧川)鯉昇に入門したのは？

大学も出ていないし、かといって実家に戻るのも心苦しい。だったら、いつそのこと好きなことでメシを食べられるようにしたいなと。ここでようやく本気でプロの落語家になろうと決めました。

門を叩いたのが春風亭(現瀧川)鯉昇でした。僕がやりたい古典落語の名手というのがありますが、何より「間」の取り方が絶妙で、それでお客さんを笑わせていた。入るならこの人だと思ったんです。

ただ、当時の僕には家賃など数十万円ほどの借金がありました。そのことを師匠に話すと「そういうのが“味”になる落語家もごく稀にいるけれど、プレッシャーになる人がほとんど。まずは借金を返して出直しておいで」と。それから約2年、新聞配達や車の工場で働き、借金を返し、いくら

かの貯金を作り、再度弟子入りをお願いしました。

「本当にまた来たの!?!」と笑いながら、入門を許していただきました。このとき、師匠が「落語を嫌いにならなきゃ、辞めることはないよ。ま、食えないけどね。でも、餓死したって話は聞かないんだよね」って話してくれた。それが何だか妙にうれしくて。いまだに忘れられないですね。

—落語家の弟子時代というのはどんな感じなのでしょう？

前座見習いで入り、着物の着方やたたみ方、太鼓などの鳴り物の稽古、落語の稽古をさせてもらいます。これらが多少できるようになると「前座」となり、楽屋入りできるようになります。楽屋では師匠の仕度の手伝いや雑用をしながら、高座を聴かせてもらいます。

私は約4年、「前座」を経験しましたが、とにかく金銭的に苦しい時期でした。前座見習いは無給、前座は月3万円ですからね。貯金は1年弱でなくなりました。師匠に弟子入りして最初に教えられたのは「図書館へ行って、どの雑草が食べられるか調べておけ」でした。実際、雑草をおひたしにして食べましたよ。また、師匠には「金が無くても、寄席の楽屋に行きさえすればなんとかなる」「1000円借りても返せないんだから、100円もらうことを考えろ」と言った具合に、落語だけでなくお金がなくても生き抜く処世術もいろいろ教えてもらいました。

## 「うまくやろうとするな」「セリフを大事に」 さまざまな師匠の教えを胸に

—平成14年「二ツ目」となり、その10年後の平成24年、「真打」に昇進。いつぐらいからプロでやっていけると思えるようになったのでしょうか？

ようやく落語で食べていけそうだと思えたのが二ツ目になって5、6年目でしょうか。二ツ目になりたての頃っていうのは、給金は多少上がるものの、まだまだ生活は厳しい状況です。ただ、二ツ目の時期はネタを増やさなければいけないので鯉昇以外の師匠にも教わって、覚えてたのネタを披露する勉強会を毎月開催していました。そうこうしているうちに仕事もちょこちょこ入るようになっていきました。

—自分の師匠以外の師匠にも稽古してもらおうことができるんですね！

そうです。師匠によって、時期は違うでしょうけど。前座の頃からうちの師匠に付いているいろいろな寄席や演芸会に行くのですが、そこで他の師匠の落語を聞き、「この演目はこの師匠に学びたい」というのが出てくるんです。そうしたら、その師匠にお願いして稽古をつけてもらうのです。うちの師匠からも「あの噺はあの師匠から習うといいよ」と教えてもらいました。さらに「同じ人から3つの噺を続けて習いなさい」とも。3つ、教えてもらっているうちにその師匠の考え方、落語に対する思い、演じ方の工夫などがわかってくるからと。

—鯉昇師匠以外の師匠から言われたことで印象深く残っているのは？

先日、亡くなられた柳家喜多八師匠からは「うまくやろうとするな」と言われました。柳家喬太郎師匠には「セリフを大事にしろ」と。最近だと三遊亭笑遊師匠から「お前は目の使い方が下手だから、少し気をつけた方がいい」と具体的なアドバイスを受けました。そう言っただけなのは本当にありがたいです。なんせうちの師匠の教えは「自分で気づけ」ですからね。言葉ではわかってても、実際には気づけない事が多いですから。



## ダイレクトな反応 ウケたときの快感 落語の魅力はそれに尽きる

—落語家になって一番うれしかったことは何でしょうか？

真打に昇進し、東京・新宿の末広亭で初めて主任を務めたときです。8歳くらいのとき、祖父と末広亭に落語を聞きにきたことがあります。その憧れの場所で主任を務められたことで大きな一歩を踏み出した感慨がありました。

—落語家という職業の魅力はどんなところでしょうか？

お客さんの反応が直接わかるところとウケたときの快感。それに尽きる気がします。お客さんがサーっと引いていくのも経験しているので同時に怖さもあるのですが(笑)、時折お客さんが自分が演じている噺の世界にじわじわ食らいついてきてくれるのがわかる瞬間があるんです。それがたまらなくうれしいので辞められないのかもしれない。

—今後は？

憧れの演目でまだ人前でできていないものがあるので、それらを満足できる出来にすること。それと、もっともっとお客さんにおもしろがってもらえる落語ができるよう、落語家として精進したいですね。

—新潟の方々にどんな風に落語を楽しんでほしいですか？

落語に登場する人は基本的にお人好しで悪い人はいません。噺を聞きながらどんな人なのか想像し、その世界に浸ってもらえたらありがたいです。

落語家の動きを楽しんでもらうのもいいです。たまに目を閉じて聞き入ってくれているお客さんがいて、それはそれで落語家としてはうれしかったりもします。寝てるのかもしれませんが(笑)、そんな風に自分なりの楽しみ方をしてもらえたらと思います。

新潟出身の落語家は10人くらいいます。県内で落語会を開いている人を見かけたらぜひ覗いてみてください。僕自身、地元(上越)の夏祭りにも時々参加しています。新潟の方々にいつも応援してもらっているので感謝しています。実は先日、地元の小学校で落語を披露してきたところなんです。

協力：グリーンホール 八起寄席実行委員会、(公財)相模原市民文化財団



グリーンホール 八起寄席 (相模女子大学グリーンホール)

## Question & Answer

Q. 休日の過ごし方は？

ネットの将棋や麻雀。将棋は以前、高野秀行六段と指導対局の機会があり、1・2級くらいの腕があると云われ嬉しかったです。

Q. ハマっているものは？

料理です。パソコンでレシピを見ては、カミサンと交代で作っています。時折どこかで野菜をもらったりすると、これで何かできないかなって考えるのも楽しいですね。

Q. 一番、リラックスするのはどんなとき？

夜、寝る前に朗読のラジオやCDを聴いているときです。最近池波正太郎の「信濃大名記」を聴いています。真田信幸が主人公の物語です。その他には「シャーロック・ホームズ」の朗読CDも聴いています。

Q. 好きな音楽は？

ビートルズは好きで何枚かアルバムを集めています。今でも時々聴きます。あとは、アントニオ古賀さんの「クスリ・ルンバ」とか、懐かしいコミックソングを探し出しては聴くのが好きですね。

Q. ご自身の性格を自己分析すると？

面倒くさがり屋です。できれば、無理はしたくないという性分。だから、藤子不二雄A先生の「明日にのぼせることは今日するな」という言葉は大好きですね。血液型はA B型です。



### 瀧川鯉橋

昭和46年、新潟県上越市生まれ。本名高原隆。県立直江津高校卒業後、日本大学文理学部に入學するも途中で除籍になる。学生時代は落語研究会に所属。平成10年4月、春風亭鯉昇に入門。前座で鯉奴。平成14年6月、二ツ目昇進、改名して瀧川鯉橋に。平成19年2月、第17回北とびあ若手落語家競演会(主催:財団法人北区文化振興財団)にて奨励賞受賞。平成23年2月、伝統芸能祭り第8回グランドチャンピオン大会(主催:NP O 法人四谷伝統芸能振興会)にて優勝。平成24年5月、真打昇進。平成28年3月、平成27年度「花形演芸大賞」銀賞受賞。覚えていた落語ネタは約100、得意ネタは「元犬」。

#### 公演情報

NST上越精選落語会「テツ and トモ AND 鯉橋」

7/5(水)リージョンプラザ上越

※詳しくはP6をご覧ください

新潟県文化振興財団主催「はじめての落語」

8/18(金)津南町文化センター 8/19(土)長岡リリックホール

※詳しくはP9をご覧ください

# ～子どもとワクワク・ドキドキを～ 親子で楽しむ

## コンサート

0歳から入場OK!

キッズのためのはじめての音楽会

7/1(土) 14:00 青海総合文化会館(きらら青海)

新潟市出身のヴァイオリニスト奥村愛がプロデュース。クラシックの有名な曲から、みんなで歌える日本の童謡まで盛りだくさんのファミリーコンサート。



出演:奥村愛(ヴァイオリン&プロデュース)、前田尚徳(ヴァイオリン)、山田那央(ヴィオラ)、奥村景(チェロ)、小柳美奈子(ピアノ)、小林洋二郎(ハーカッション)

#### 料金

全席自由 1,500円(当日500円増)  
中学生以下 無料(要入場整理券)

#### お問合せ

糸魚川市民会館  
025-552-5900

【主催】新潟県、(公財)新潟県文化振興財団、糸魚川市、新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会

## ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり 6/22(木)発売開始

りゅーとびあ演劇スタジオ キッズ・コース  
APRICOT2017夏季公演「小公女」

8/11(金・祝)・8/12(土) 各日 ①12:30 ②17:00

新潟市北区文化会館

「家族で感動できる舞台」を目指し活動を続けるAPRICOT。

今年の夏季公演は5年ぶり4回目の「小公女」を新潟市北区文化会館で上演します。本作は、逆境の中でも愛と誇りを持ち、つよく美しく生き抜いた少女セーラの姿を描いた物語。舞台を彩る豪華な生演奏にもどうぞご期待ください。夏休みはぜひご家族で素敵な観劇体験を!



APRICOT2017夏季公演「小公女」より

【主催】新潟県、(公財)新潟県文化振興財団、新潟市北区文化会館、新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会

脚本:笹部博司  
音楽:野瀬珠美  
演出:戸中井三太  
出演:APRICOT

#### 料金

全席自由 700円  
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

#### お問合せ

りゅーとびあ  
025-224-7000

## ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり 5/27(土)発売開始

人形劇団プーク「ピンクのドラゴン」

7/30(日) 11:00 新潟市北区文化会館

「むかし、むかしあるところにちいさなピンクのドラゴンがいました。とっても恥ずかしがり屋で、弱虫でした。」少女ハッチと、小さなピンクのドラゴン、そしてこわくて、でもちよつぱりこつぱいなパパドラゴンがくりひろげる物語です。



【主催】新潟県、新潟市北区文化会館、新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会

#### 関連イベント

お人形づくりワークショップ  
7/29(土) 9:30~11:30  
5/27(土)~受付開始 定員20名(要申込)  
参加費 1,000円 対象小学1年生以上

#### 料金

全席指定 大人 2,000円  
3歳~小学生 1,000円

親子ペア 2,800円  
※3歳未満の入場はご遠慮ください。

#### お問合せ

新潟市北区文化会館  
025-388-6900

## 美術展・写真展

生誕80年 松本零士の世界展  
銀河鉄道999、宇宙戦艦ヤマト...

6/17(土)~8/27(日)

新潟市新津美術館

10:00~17:00 (券売は16:30まで) 月曜、7/18休館 ただし、7/17、31、8/14は開館

鉄道の町としてSLが走る新津を舞台に開催されるこの展覧会では、「銀河鉄道999」をはじめ、「宇宙戦艦ヤマト」「宇宙海賊キャプテンハーロック」などの人気作品や、初期作品の少女漫画、出世作「男おいどん」「セクサロイド」などの漫画の直筆原稿、アニメーションのセル画、デザイン画、模型等々により、松本零士の全貌を紹介します。



時の環の接する処の松本零士

#### 関連イベント

松本零士 トークショー&サイン会  
6/17(土) 13:30~ (整理券配布12:30~)

#### 料金

一般 1,000円 高校・大学生 700円  
中学生以下 無料

#### お問合せ

新潟市新津美術館 0250-25-1300

【主催】松本零士の世界展新潟展実行委員会、新潟市新津美術館、新潟日报社、NST

# 新潟イベント情報

県内で行う様々な催物をお届けします。  
会場に足を踏み入ると、そこは別世界。  
是非、体感してみてください。

「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。  
次号vol.92は、8月下旬発行予定です。7/9(日)までに、9月～11月の催物情報をお寄せください。

(公財)新潟県文化振興財団 事業課「カルチャーにいがた」係

TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818 E-mail jigyou@niigata-bunka.jp

※ **助成事業** は(公財)新潟県文化振興財団助成事業です。

※主催者等の都合により、内容等が変更になる場合があります。また、未就学児は入場不可場合があります。 **託児あり**の公演には託児室を設置します。(要予約)  
詳細については、各問合わせ先へご確認ください。

ホームページ「新潟文化物語」にも各種催物情報を掲載しています。  
掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

新潟文化物語

- 分野別アイコン
-  **コンサート**
-  **ミュージカル・演劇・舞踊**
-  **古典・伝統**
-  **美術展・写真展**
-  **イベントなど**

 **コンサート**  **託児あり**

## TOYOSAKA BigBand 結成6周年記念コンサート

6/4(日) 13:30  
新潟市北区文化会館

新潟市北区を拠点に活動を繰り広げるTOYOSAKA BigBandもついに6周年を迎えます。幅広い年齢層で構成され、ジャズ、なつかしの映画音楽、ボサノバなど多彩な音楽で聴く人を魅了します。どうぞお見逃しなく。

出演: TOYOSAKA BigBand  
ゲスト: REJOICING(アカペラコーラス)



料金 全席自由 1,000円(当日200円増)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 お問合せ TOYOSAKA BigBand 090-3476-0604(市島)

 **コンサート**

## 認知症予防音楽体操&ヴァイオリン 健康体操コンサート

6/10(土) 13:00 上越文化会館 大ホール

心もからだもリフレッシュ! 認知症予防体操とヴァイオリン公演がドッキング。運動服に着替え、タオルと飲み物を携えて、心に栄養を与えながら楽しく運動をしてみませんか。  
出演: 中村嘉奈子(認知症予防音楽体操講師)、牧田由起(ヴァイオリン)、佐々木友子(ヴァイオリン)、金子陽子(ピアノ)



関連イベント  
健康体操コンサート

6/9(金) 14:00~ 大潟区コミュニティプラザ  
19:00~ 吉川区コミュニティプラザ  
※所要時間、参加料金、出演者等は文化会館公演と異なります。

料金 全席自由 1,500円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 お問合せ 上越文化会館 025-522-8800

 **コンサート**

## 新潟大学管弦楽団 第12回佐渡公演

6/24(土) 18:30 アミューズメント佐渡

今年で90周年を迎える新潟大学管弦楽団。3年に1度の特別公演では佐渡の地を選び、地元新潟への恩返しをすると共に、日頃の練習の成果を存分に発揮します。ご期待ください。

指揮: 河地良智  
曲目: モーツァルト/オペラ「魔笛」序曲K.620、グリーグ/「4つのノルウェー舞曲」Op.35、ドヴォルザーク/交響曲第9番「ホ短調」「新世界より」Op.95



第38回サマーコンサート  
7/16(日) 新潟県民会館

料金 全席自由 一般 500円(当日100円増) 高校生以下 無料

お問合せ 新潟大学管弦楽団 080-2135-3282(高橋)

【主催】新潟大学管弦楽団、新潟大学学友会、新潟大学医学部学友会、新潟薬科大学学友会

 **コンサート**  **託児あり**

## 新潟県中越沖地震10周年復興記念/柏崎市文化会館アルフォーレ5周年記念 小林幸子コンサート2017

6/25(日) 15:00  
柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール

中越沖地震の際に柏崎に駆けつけ、感動の歌と心温まる被災地激励から10年。復興のシンボルでもある柏崎市文化会館アルフォーレで待望のコンサートです! あらゆる世代から支持を得て多方面で活躍する新潟県を代表する歌手、小林幸子の艶やかな歌唱はもちろん、豪華衣裳と華やかなステージをお楽しみください。



料金 全席指定 6,000円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 お問合せ 柏崎市文化会館アルフォーレ 0257-21-0010

 **コンサート**

## ステージで聴く古楽器 ~中世の夢 ルネサンスの華~

6/30(金) 19:00 新潟市江南区文化会館

毎年恒例、江南区の「ステージで聴く古楽器」シリーズ、今年の第2弾目です。ステージ上に客席を並べ、演奏者の間近で音楽を体験できるコンサート。演奏者と同じ景色を見、音色を直接体で感じることが出来る特設ステージをお楽しみいただけます。

出演: 白澤亨(リュート、ヴィオラ ダガンバ 他)、松井美瑠(リコーダー 他)、大作綾(歌、リコーダー 他)  
曲目: 作者不詳/モンセラート修道院「朱い本」より、グリーンズリーブス/イングランド民謡



料金 全席自由 500円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。※70席限定

主催 お問合せ 新潟市江南区文化会館 025-383-1001

 **コンサート**

## ~大光ツインスマイルコンサート~ 長岡交響楽団第58回定期演奏会

7/2(日) 14:00 長岡リリックホール コンサートホール

読売日本交響楽団の館市正克氏をソリストに迎えてのブラームスのヴァイオリン協奏曲とボヘミアの香りの漂うドヴォルザークの交響曲第8番の2曲をお送りします。どうぞお楽しみください。



指揮: 横島勝人  
客演コンサートマスター: 館市正克(ヴァイオリン独奏)  
曲目: ブラームス/ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.77  
ドヴォルザーク/交響曲第8番ト長調 Op.88

料金 全席自由 一般 1,500円 高校生以下 800円(当日各200円増)

主催 お問合せ 長岡交響楽団事務局 0258-36-3327(村山)

 **古典・伝統**

## 松竹大歌舞伎

7/15(土) 昼の部 12:30 夜の部 17:00

新潟県民会館 大ホール

毎年恒例、大人気の松竹大歌舞伎。今年は、舞台上で圧倒的な存在感を見せる中村吉右衛門が出演! 上品な色香の漂う女方・中村芝雀改め五代目中村雀右衛門襲名披露公演を行います。



出演: 中村吉右衛門、芝雀改め 中村雀右衛門、大谷友右衛門、中村又五郎 他  
演目: 一、「妹背山婦女庭訓」三笠山御殿 二、五代目中村雀右衛門襲名披露「口上」 三、「太刀盗人」

料金 全席指定 特等席 6,000円 一等席 4,500円 二等席 2,500円  
歌舞伎初めて席 1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481

【主催】(公財)新潟市芸術文化振興財団

 **イベントなど**

## 渋谷駿 2nd マジックツアー Gate

6/30(金) 18:30  
新発田市生涯学習センター

7/7(金) 19:00  
長岡リリックホール シアター

7/15(土) 18:30  
新潟市東区プラザ

国内外を問わず数多くの賞を受賞するなど、世界で活躍する若きマジシャンが新潟に降臨。渋谷駿が織り成す不思議と幻想のひとつときを存分にお楽しみください。



出演: 渋谷駿、KAHO、石内裕之(NIE'S)、西村拓馬(NIE'S)

料金 全席自由 3,000円 学生 2,000円 中学生以下 1,500円  
(当日各500円増)

主催 お問合せ オフィスエスツアーアート 0254-37-2283

 **古典・伝統**

## NST上越精選落語会 テツ and トモ AND 鯉橋

7/5(水) 18:30  
リージョンプラザ上越  
コンサートホール

「なんでだろう〜」でおなじみのテツandトモと、平成27年度国立演芸場「花形演芸大賞」の銀賞を受賞した、上越市出身の瀧川鯉橋との二人会、いや三人会。落語とお笑い音楽パフォーマンスの共演をお楽しみください。



出演: テツ and トモ、瀧川鯉橋

料金 全席自由 2,500円(当日500円増)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ NST上越支社 025-524-7331

【主催】テツ and トモ・鯉橋二人会開催実行委員会

 **イベントなど**

**助成事業**

## 第2回奥阿賀魅力ある野外舞台

7/29(土) 13:00 阿賀町豊実下野 たんぼ夢舞台公園

越後と会津の接点である奥阿賀。整備された田んぼの真ん中に設置されている野外舞台では歌やダンス、和太鼓など多彩なジャンルのアーティストが登場します。音響効果は抜群。自然を背景にした雄大なステージは見ものです。



出演: 哀愛憂(歌・ダンス) 室井善範(和太鼓) 豊実舞踊研究会(佐渡おけざ) 他

料金 入場無料

主催 お問合せ 奥阿賀・魅力ある野外舞台実行委員会 0254-96-2003(佐藤)



コンサート

### 山形交響楽団 新発田公演 名作映画が蘇る! シネマ・イン・クラシック&ベートーヴェン「運命」!

7/30(日) 16:00  
新発田市民文化会館

東北初のプロ・オーケストラとして誕生し、積極的に活動の幅を広げている山形交響楽団。今年是指揮に永峰大輔氏を迎え、映画に使用されたクラシックの名曲とベートーヴェンの運命をお楽しみします。

出演:永峰大輔(指揮)、爆笑コメディアンズ(ナビゲーター)  
＜第1部＞～シネマ・イン・クラシック～  
＜第2部＞～爆笑コメディアンズの「運命」大解剖～



©Kazuhiro\_Suzuki

料 金	全席指定 2,000円 <small>※未就学児の入場はご遠慮ください。</small>
主 催 お問合せ	新発田市民文化会館 0254-26-1576



コンサート

助成事業

### 「ありがとう IN 魚沼」魚沼バイオリンランドクラブ20周年～魚沼バイオリンランドクラブ&魚沼混声合唱団との合同演奏会～

8/20(日) 13:30 魚沼市小出郷文化会館

魚沼の地に「魚沼バイオリンランドクラブ」が誕生して20周年。この節目に、地域への感謝の気持ちをバイオリンにのせて、クラブが歩んできた20年を遺憾なく発揮します。OBも駆けつけ一緒に舞台を盛り上げます。魚沼混声合唱団とのコラボレーションなど、子どもから大人まで楽しめる弦と歌の世界をご家族揃ってお楽しみください。

出演:安部慶子(バイオリン)、ミゲル・ソーサ(ピアノ)、崎野敏明(チェロ)、吉田顕(合唱指揮)、魚沼バイオリンランドクラブ、魚沼混声合唱団



料 金	全席自由 1,000円 小学生以下 無料
主 催 お問合せ	魚沼バイオリンランドクラブ 090-4066-7204(諸橋)

### 美術展・写真展

### 第30回面怡会能面作品展並びに吉川花意能面作品展

助成事業

5/31(水)～6/4(日)  
NSTギャラリー  
10:00～17:00 (最終日は16:00まで)

能楽と共に発展してきた「能面」。今年には会員が制作した「能面」並びに「狂言面」50点を展示するとともに能面師の吉川花意師の作品を特別展示します。吉川師による展示作品の解説のほか、面付け体験や制作工程の展示なども行います。



孫次郎 吉川花意作

関連イベント	同会場にて池坊小野斎峰の生花の展示があります。
料 金	入場無料
主 催 お問合せ	面怡会 025-233-0080(若松)

### 四季彩彩 村田省蔵展

6/28(水)～7/4(火)  
新潟三越 6階 美術ギャラリー・工芸サロン  
10:00～17:00 (最終日は16:00まで)

今年画業70年を迎える村田省蔵氏。北の風物詩ともいえる「稲架木」をテーマに、新潟の越後平野はもちろんのこと、日本各地の春夏秋冬表情豊かな原風景を描いています。稲架木風景4連作や新たに取材した新作が一堂に会した「四季彩彩」をどうぞご堪能ください。



新沼

料 金	入場無料
お問合せ	新潟三越 025-227-1111(大代表)

【主催】村田省蔵

### 創画会70周年記念 弥彦巡回展

5/29(月)～7/9(日)  
弥彦村総合コミュニティセンター  
9:30～16:30 (入館は16:00まで)

旧態依然とした日本画界に危機感を持つ者たちが決起し、1948年に「創造美術」が結成され、戦後の日本画壇に強烈な刺激を与えました。その後「創画会」へと引き継がれ、今日も創立当初の精神を守り続けています。その70周年を記念し、創立会員、物故会員、現会員、計91名の作品によって巡回展を開催します。



上村淳之「月明」2016年 116.7cm x 90.9cm

関連イベント	ギャラリートーク
料 金	一般 500円 小・中学生 無料
お問合せ	弥彦村教育委員会 0256-94-4311

【主催】弥彦村、弥彦村教育委員会、弥彦の丘美術館、(一社)創画会

### 「第33回日本の自然」写真展

6/17(土)～7/17(月・祝) 水の駅「ビュー福島潟」  
9:00～17:00 (入館は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

「いつまでも守り続けたい日本の自然」をテーマに公募された「日本の自然」写真コンテスト(朝日新聞社・全日本写真連盟・森林文化協会主催)の、一般部門5,566点の応募作の中から選ばれた入賞・入選作品85点を展示します。皆さまお誘いあわせのうえぜひお越しください。



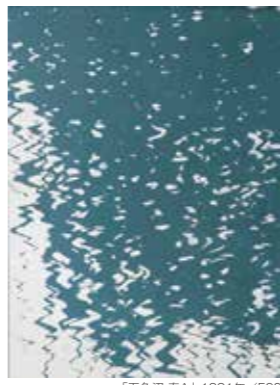
吉野信實「水遊び」牛場和美

料 金	一般 400円 小・中・高校生 200円
主 催 お問合せ	水の駅「ビュー福島潟」025-387-1491

### 富岡惣一郎「The four seasons」

7/18(火)まで  
南魚沼市トミオカホワイト美術館  
9:00～17:00 (入館は16:30まで) 水曜休館

富岡惣一郎は、雪国の美しい白の情景に魅了され、独自の画風による白の世界を生涯にわたり描き続けました。雪の白に限らず、中国桂林の霧、小千谷や長岡で打ち上げられる星火花の煙、無色透明で形の無い水、姿のない風、空に浮かぶ雲、夜空に輝く星など多様な白の世界を作り上げています。本展では画家が出会った四季折々の白の情景を展示します。



「五色沼・春A」1991年/F60

料 金	一般 500円 小・中・高校生 250円
主 催 お問合せ	南魚沼市トミオカホワイト美術館 025-775-3646

### ドナルド・キーンに宿った「センセイ」 恩師、角田柳作の志

8/6(日)まで ドナルド・キーン・センター 柏崎  
10:00～17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

ドナルド・キーン先生がコロナピア大学の講座「日本思想史」を受講したいと角田柳作の研究室を訪れたのは今から76年前のこと。日本文化、日本文学が世界に羽ばたく始まりでした。The Japanese Culture Centre を創設し、「日文学」の礎を築いた角田柳作と、その教えを受けて世界に広めたドナルド・キーン。恩師から受け継がれたその「志」を見つめます。



角田柳作



ドナルド・キーン

©MASAAKI MIYAZAWA

料 金	一般 500円 中・高校生 200円 小学生 100円
お問合せ	ドナルド・キーン・センター 柏崎 0257-28-5755

【主催】(公財)フルボン吉田記念財団

### レオナルド・フジタとモデルたち

6/24(土)～9/3(日) 新潟県立万代島美術館  
10:00～18:00 (券売は17:30まで) 6/26、7/10、31、8/7、21休館

ヨーロッパで最も成功を収めた日本人画家レオナルド・フジタ(藤田嗣治、1886-1968)の人物を描いた作品を、描かれたモデルに関連する資料を交えて紹介します。また全幅12mの壁画大作がフランスから特別出品されます。



フジタの肖像写真 1930-39年頃 (藤田嗣治資料(FTO3340))東京藝術大学

関連イベント	ギャラリートーク「会田誠、フジタを語る」
料 金	一般 1,200円 高校・大学生 1,000円 中学生以下 無料
主 催 お問合せ	新潟県立万代島美術館 025-290-6655

### 世田谷美術館所蔵 塩田コレクション 北大路魯山人 一美・食の巨人一

6/3(土)～7/23(日) 新潟市美術館  
9:30～18:00 (券売は17:30まで) 月曜休館(ただし、7/17は開館)

会員制食堂「美食倶楽部」を開いた北大路魯山人は、自作の器で料理を供する目的で作陶を始め、自在な絵付け、古陶磁研究に基づく新たな創造など、独自のセンスが光る作品を生み出しました。本展は世田谷美術館が所蔵する故塩田岩治氏の旧蔵コレクションを展示します。



北大路魯山人 「天上天下唯我独尊」1940年



北大路魯山人 「色絵染付彫形鉢」1935-40年

関連イベント	講演会「北大路魯山人一人と作品」
料 金	一般 1,000円 高校・大学生 800円 中学生以下 無料
主 催 お問合せ	新潟市美術館 025-223-1622

### 生誕90年 加山又造展 生命の煌めき

7/8(土)～8/27(日) 新潟県立近代美術館  
9:00～17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

日本画家・加山又造は、西欧の様々な絵画を貪欲に吸収し独自の表現へと発展させ、日本画の伝統的な意匠や様式を鋭いセンスで現代によみがえらせた。本展は加山の初期から晩年に至る作品によって、革新的でありながら生命感あふれる美しく華麗な日本画の世界へと誘います。



《猫》1980年 個人蔵

関連イベント	特別講演会 「戦後のチャンピオンー加山又造の芸術」
料 金	一般 1,200円 高校・大学生 1,000円 中学生以下 無料
お問合せ	新潟県立近代美術館 0258-28-4111

【主催】新潟県立近代美術館、NST、加山又造展新潟展実行委員会

### クイズとたいけん!むかしのくらし

7/22(土)～9/3(日) 新潟県立歴史博物館  
9:30～17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(ただし、8/14は開館)

おじいさん、おばあさんの子どもの頃はどんな暮らしだったのでしょうか。本展では、クイズに挑戦したり、昔の道具に触って遊んだりしながら、昔の暮らしの良いところ、今の暮らしと違うところを見つけることができます。



ベントウクラ 新潟県立歴史博物館所蔵

関連イベント	講座「『むかしのくらし』の調べ方」
料 金	一般 510円 高校・大学生 200円 中学生以下 無料
主 催 お問合せ	新潟県立歴史博物館 0258-47-6130

## 新潟県次世代の舞台芸術 担い手育成事業

県内の文化施設等からなる「次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会」では、子どもたちが優れた文化芸術に気軽に触れることができる機会を積極的に提供し、次世代の舞台芸術を担う人材を育成するため、県内各地で公演を実施します。この事業には文化庁の「文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業」を活用しています。

P4の「キッズのためのはじめての音楽会」、人形劇回ブーク「ピンクのドラゴン」、APRICOT2017 夏季公演「小公女」も対象事業です。

<参加団体>

糸魚川市民会館・魚沼市小出郷文化会館・柏崎市産業文化会館・上越文化会館・新潟市北区文化会館・見附市文化ホール アルカディア・南魚沼市民会館・りゅーとびあ新潟市芸術文化会館・新潟県・(公財)新潟県文化振興財団

コンサート

### 柏崎出身の音楽家によるマイタウンコンサート

5/30(火) 18:30

柏崎市産業文化会館 文化ホール

柏崎市産業文化会館のリニューアルオープンを記念し、地元柏崎市を離れて活躍するプロのアーティストたちによるコンサートを開催します。クラシック音楽を気軽に楽しめるプログラムになっています。この機会をどうぞお見逃しなく!

出演:小杉芳之(ヴァイオリン)、小林弘人(作曲家、ピアニスト)、中森千春(メゾソプラノ)、馬場明成(テノール)、広川美穂(サクソ)、小関優子(フルート)



料 金	全席自由 1,500円 中学生以下 無料 <small>※未就学児の入場はご遠慮ください。</small>
お問合せ	柏崎市産業文化会館 0257-24-7633

コンサート

### 吉俣良 サウンドトラック・コンサート

6/11(日) 18:00

見附市文化ホール アルカディア

きっと耳にしたことがあるあの調べ...テレビドラマでの名曲の数々を作曲家 吉俣良氏とクインテットでお贈りします。大河ドラマ「江〜姫たちの戦国〜」は見附市吹奏楽団との共演で大迫力のステージをご期待ください。

曲目:江〜姫たちの戦国、篤姫、Dr.コトー診療所、冷静と情熱のあいだ、土曜時代劇より 忠臣蔵の恋〜四十八人目の忠臣〜 他

出演:吉俣良 with 室屋光一郎ストリングスクインテット、見附市吹奏楽団



料 金	全席指定 一般 4,500円 高校生以下 3,500円(当日各300円増) <small>※未就学児の入場はご遠慮ください。</small>
お問合せ	見附市文化ホール アルカディア 0258-63-5321

コンサート

### 魚沼スロヴァキア国立オペラ2017 コンサートオペラ「セヴィリアの理髪師」

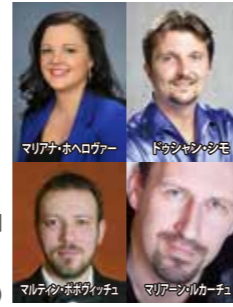
7/2(日) 15:00

魚沼市小出郷文化会館

スロヴァキア国立歌劇場のソリストたちが繰り広げる圧倒的な歌の世界は、オペラのエッセンスを凝縮し、ピアノとナレーションで紡ぐコンサートオペラです。小道具と表現力豊かなピアノ伴奏により、ソリストたちの歌を最大限に堪能できます。

<第1部>コンサートオペラ「セヴィリアの理髪師」(ダイジェスト版)

<第2部>アリアとオペレッタの名曲(ルサルカのアリア、トスカのアリア 他)



料 金	全席自由 一般 3,000円 25歳以下 2,000円(当日各500円増) <small>※母子手帳をお持ちの妊婦の方は入場無料 ※未就学児の入場はご遠慮ください。</small>
お問合せ	魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811

ミュージカル・演劇・舞踊

### 劇団四季ミュージカル「アンデルセン」

8/5(土) 17:30

上越文化会館 大ホール

世界中が愛する童話作家、アンデルセンの物語。一度聞いたら忘れられないメロディと、優美でロマンティックなパレエ・シーンは必見!



これまでの公演より 撮影:下坂敦俊

料 金	全席指定 S席 8,500円(学生4,000円) A席 5,300円(学生2,500円) B席 3,000円 ※3歳以上有料、3歳未満入場不可 (学生料金3歳~)
お問合せ	上越文化会館 025-522-8800

古典・伝統

託児あり(長岡公演のみ) 5/26(金)発売開始

新潟県出身・三遊亭白鳥師匠のおもしろコワイ怪談落語はじめての落語

8/18(金) 18:30

津南町文化センター

8/19(土) 14:00

長岡リリックホール  
コンサートホール

落語のいろはや寄席囃子など、落語がさらに面白くなる講座つき!

出演:三遊亭白鳥、林家はな平、春風亭朝之助、三遊亭あおもり、稲葉千秋



料 金	全席自由 1,500円(当日500円増) 中学生以下 無料(要入場整理券) <small>※未就学児の入場はご遠慮ください。</small>
お問合せ	津南町文化センター 025-765-3134 長岡リリックホール 0258-29-7715

ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり

### 演劇「二日月」

8/26(土)・8/27(日)

全4公演 各①14:00 ②18:30

新潟市北区文化会館

小学4年生の主人公・杏に障害をもつ妹が生まれました。ママ、パパ、杏、そして芽生。心の葛藤を乗り越えながら現実に真正面から向き合う、ひとつの家族の成長物語です。児童文学「二日月」を題材に、創造劇を北区から作りあげます。

原作:いとうみく(そうえん社刊)  
出演:北区文化会館「二日月」劇団



料 金	入場無料(要入場券・往復ハガキでの申込) <small>※未就学児の入場はご遠慮ください。</small>
お問合せ	新潟市北区文化会館 025-388-6900

コンサート

### シエナの響きシリーズ (シエナ・フォレスト、シエナ・ブラス5)

9/10(日)・2018/1/28(日)

各13:30 上越文化会館 大ホール

日本で一番人気の吹奏楽プロ集団、シエナ・ウインド・オーケストラの小編成コンサート。木管、サクソ、金管のアンサンブル、ワークショップとバーカッションワークショップも実施。テクニックを高める事で音楽の面白さをより感じ、地域全体の音楽が華やぐことが期待されます。

出演:シエナウインド・オーケストラメンバー



料 金	全席自由 1,000円 <small>※未就学児の入場はご遠慮ください。</small>
お問合せ	上越文化会館 025-522-8800

ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり 糸魚川 7/8(土)、魚沼 7/15(土) 発売開始

### 劇団四季ファミリーミュージカル 『嵐の中の子どもたち』

10/21(土) 15:30

糸魚川市民会館

11/3(金・祝) 15:30

魚沼市小出郷文化会館

18人の子どもたちが繰り広げる友情と勇気が詰まった冒険物語。



これまでの公演より 撮影:山之上雅信

料 金	全席指定 3,500円 高校生以下 2,000円 <small>※3歳以上有料、3歳未満入場不可</small>
お問合せ	糸魚川市民会館 025-552-5900 魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811

古典・伝統

胎内 6/2(金)、寺泊 7/2(日)、西山 6/10(土)、中郷 6/18(日) 発売開始

### 鼓童交流公演

9/2(土) 14:00

胎内市産業文化会館

9/3(日) 14:00

長岡市寺泊文化センター

9/23(土・祝) 14:00

西山ふるさと館

9/24(日) 14:00

はーとびあ中郷

太鼓の魅力が五感で感じられる舞台。太鼓体験コーナーや楽しいトークが人気!



料 金	全席自由 2,000円(当日500円増) 中学生以下 無料(要入場整理券) <small>※5歳未満入場不可</small>
お問合せ	胎内市産業文化会館 0254-43-6400 長岡市寺泊文化センター 0258-75-5155 西山ふるさと館 0257-48-2839 はーとびあ中郷(上越文化会館) 025-522-8800

コンサート

託児あり 6/24(土) 発売開始

### オーケストラによる ドリームコンサート ~ジブリの思い出がいっぱい~

9/16(土) 14:00

糸魚川市民会館

スタジオジブリ作品の名曲ばかりを歌とオーケストラでお届けする夢のコンサート。初めてジブリのキャラクターたちと出会った時のあの感動がよみがえる!

出演:ジャパン・ドリーム・オーケストラ  
特別出演:Sinon inori Hanami(歌)、塚田隆雄(指揮)

曲目:天空の城ラピュタより「君をのせて」、となりのトトロより「さんぽ」「となりのトトロ」、崖の上のポニョより「崖の上のポニョ」他  
※曲目は変更になる可能性があります。



料 金	全席指定 一般 2,500円 高校生以下 1,500円(当日各500円増) <small>※未就学児の入場はご遠慮ください。</small>
お問合せ	糸魚川市民会館 025-552-5900

コンサート

燕 9/14(木)、柏崎 9/16(土) 発売開始

メンバーによる楽しいトークも人気!  
N響メンバーによる弦楽四重奏

12/16(土) 14:00

燕市文化会館

12/17(日) 13:00

柏崎市文化会館 アルフォーレ

ゲスト・コンサートマスターに永峰高志を迎え、クラシックの名曲や映画音楽、宮崎アニメなど多彩にお届けします。

出演:永峰高志(元N響第2ヴァイオリン首席奏者)、船木陽子(ヴァイオリン)、飛澤浩人(ヴィオラ)、村井将(チェロ)



料 金	全席自由 2,000円(当日500円増) 中学生以下 無料(要入場整理券) <small>※未就学児の入場はご遠慮ください。</small>
お問合せ	燕市文化会館 0256-63-7002 柏崎市文化会館 0257-21-0010

新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業

コンサート 詳しくは、8月25日号でお知らせします。

### 北区音楽文化の祭典

11/10(金)~25(土) 新潟市北区文化会館

### 佐渡裕指揮

### シエナ・ウインド・オーケストラ演奏会2017

12/10(日) 南魚沼市民会館 大ホール

ミュージカル・演劇・舞踊 詳しくは、8月25日号でお知らせします。

### 小川未明 朗読とフラメンコ

12/23(土・祝) 上越文化会館 大ホール

### かがみのかなたはたなかのなかに(2公演)

2018/1/7(日)・1/8(月・祝) りゅーとびあ 劇場

### ミュージカル「夏の夜の夢」ワークショップ

2018/2/4(日) 見附市文化ホール アルカディア

### りゅーとびあ演劇スタジオ キッズ・コース

### APRICOT2018 春季公演(6公演)

2018/3/17(土)~20(火) りゅーとびあ スタジオA

### コンサート

### マイタウン・コンサート ~はじける金管サウンド~

6/3(土) 14:00

南魚沼市民会館 多目的ホール

映画音楽やプラスの有名曲など、誰もが知っている曲が盛りだくさん。はじけるような金管サウンドとおどるドラムビートをピアノにのせてお贈りします。どうぞご堪能ください。



藤井裕子



竹田年志



新保幹夫



竹川由紀乃

出演:藤井裕子(トランペット)、竹田年志(トロンボーン)、新保幹夫(ドラム)、竹川由紀乃(ピアノ)

特別出演:石田雪子(ニューマン大学コンサートコラール音楽監督兼ソリスト)

曲目:ピンクパンサー、剣の舞、シング・シング・シング 他

料金	全席自由 一般 500円 中学生以下 無料(要入場整理券)
お問合せ	南魚沼市民会館 025-773-5500

【主催】(公財)新潟県文化振興財団、(公財)南魚沼市文化スポーツ振興公社

### 平成29年度文化活動支援助成事業追加募集のお知らせ ※詳細はホームページをご確認ください。

県民の皆様の自主的な文化活動の活発な展開と個性豊かな文化活動の創造を願って、音楽、美術、演劇、舞踊、文学、映画、生活文化などの下記対象事業に対して支援活動を行っています。

追加助成事業区分	対象事業	助成金
県民文化活動推進事業	自主企画による文化事業で県民の文化に対する関心を高め、日常の文化活動を活発にする事業 平成29年8月1日~平成30年3月31日まで実施分	助成対象経費の1/3 (上限100万円 下限10万円) ※ただし、助成対象経費から入場料、参加料、補助金、助成金等を収入を控除した額を上限とする。

### 追加募集申請受付期間 平成29年6月12日(月)~6月23日(金) 必着

お問合せ 公益財団法人 新潟県文化振興財団 事業課  
TEL: 025-228-3577 WEB: http://www.niigata-bunka.jp

Culture Niigata

- 発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)
- 発行部数 15,000部
- 配布先 市町村、公民館、文化施設、金融機関、大学等

- 発行 公益財団法人 新潟県文化振興財団
- TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818
- E-mail jigyou@niigata-bunka.jp WEB http://www.niigata-bunka.jp
- Address 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13

「カルチャーにいがた」送付について

「カルチャーにいがた」をご希望の方には郵送料実費にてお送りしています。住所、氏名、希望する部数を明記の上、返信用切手(140円/1冊)を添えて、新潟県文化振興財団までお申し込みください。複数冊ご希望の場合はお問い合わせください。



# URAKATA

裏を語る

舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!

舞台をつくっているのはアーティストだけではない。音楽・文化・芸術をもっと身近に感じてもらうためここでは裏方で活躍する人々をご紹介します。第八回目は「メイクアップアーティスト」の仕事について東京を拠点にフリーランスで活躍する加藤由樹夫さんに聞いた。

メイクアップアーティスト  
加藤 由樹夫

## 瞬時に役者の表情などを探り緊張をほぐしながらメイクする

メイクアップアーティストとは、雑誌やテレビ、映画、音楽や演劇の公演、ファッションショー、さらにはブライダルなどでモデルやタレント、俳優や女優、さらには一般の方々にメイクを行う職業のこと。

そんな中、加藤由樹夫さんは、オペラやバレエなど舞台メイクを中心に活躍するメイクアップアーティストだ。東京だけでなく全国各地で上演される舞台の案件ごとに現場に向いてオペラやバレエ公演に出演する歌手、バレエダンサーたちのメイクを行っている。

取材に訪れたのは、今年3月19日に神奈川県民ホールで上演された東京二期会・神奈川フィルハーモニー管弦楽団共同制作公演「オペラ魔笛」。偶然にも、「カルチャーにいがたvol.89」に登場いただいた新潟県出身のソプラノ歌手の高橋維さんも出演する舞台だった。メイク室には加藤さんをはじめ、5人のメイクアップアーティストが控えている。

本番は14時スタート。開演に合わせて11時半くらいからポツポツとキャストであるオペラ歌手の方々がメイク室に入ってきて、おのおの役に合わせたメイクが施されていく。本番直前というもあり、さぞかしピリピリと緊張感漂うのかと思いきや、いたってなごやかな雰囲気。キャストを心地良い気分させ、本番に向けていかに気持ちを盛り上げ

るか。そこもメイクアップアーティストの腕の見せどころだ。

「メイクって単純に言えば、人をきれいにする仕事なのですが、僕は人の気持ちを変えるものだと思っています。舞台メイクならその役柄になるための、気持ちの切り替えスイッチみたいな。そういう役割を担っていると思っています」

実際、最初は加藤さんと世間話を楽しげにしていたオペラ歌手の男性も、徐々にメイクが完成に近づくにつれ、言葉数が少なくなった。そして、目の前の鏡に映る自分の顔をキリッと見据えた。

「そうなんです。キャストのスイッチが入り、その役になりきる瞬間の表情を見るのが好きですね」

例えば、老け役のメイクを施すといつしか猫背になっているキャストもいるそうだ。

## 非日常の世界を作り上げる特殊メイクの世界に憧れて

加藤さんは高校2年のとき、マイケル・ジャクソンの「スリラー」のPVを見て、ホラー的なビジュアルメイクに魅せられ、特殊メイクに興味を抱くようになった。

「もともとウルトラマンなど、特撮を見て育った世代。あいう非日常を作り上げる世界に憧れ、自分もその作り手になりたいと思ったんです」

メイクの専門学校で学び、卒業後は有名なメイクアップ



## 舞台メイクは演者の気持ちを切り替えるスイッチ

神奈川県民ホール オペラシリーズ2017「魔笛」公演のメイク室の様子 協力／(公財) 神奈川県芸術文化財団

アーティスト、トニー・タナカ氏が主宰する会社に入り、タナカ氏のアシスタントを務めた。そこでの仕事はテレビや雑誌の撮影現場がメイン。俳優や女優、タレント、モデルをより美しく見せるためのビューティメイクが主な仕事だった。

「メイクの基礎技術を修得するには最適な職場でした。タナカはなぜこのアイシャドーの色にしたか、口紅をこの赤にしたのはなぜかということ、ちゃんと理論づけて説明してくれました。メイクは感覚だけではダメ、理論が大事なんだとここで学びました」

ただ、漠然と教えてもらっていても身につかない。常に師匠であるタナカ氏の仕事を観察するように見入り、自分だったらどうするかを悩み考え、覚えるようにしたという。

「タナカのアシスタントをしていたとき、アイシャドーの色を一つひとつ手渡すのですが、その際、私は3色を用意していました。その中に一つ、自分だったらこれを使うというのを必ず入れて。その色をタナカが選んでくれたときはもううれしくて、心でこっそりほくそ笑んでいましたね」

とくに表情が出るのは眉と目の動き。その相乗効果で美しさを際立たせるのがメイクでは大切なのだが、加藤さんは当初、眉を描くのが苦手だった。そこで円柱型のゴミ箱に紙を貼り、それを人の顔に見立て、眉を描く練習を何度も行った。

「上達するには自分で努力するしかないですから」

しばらくして一人で雑誌やテレビ、CMなどの現場へ行くようになり、タナカ氏主宰のプロ養成学校の講師を務める

ようにもなった。そして、30歳になったときに独立。同時にメイクとしての活動の軸を舞台にすることにした。

## オペラやバレエの演目も勉強 新作の場合は稽古の見学も

初めて舞台の仕事に携わったのは1998年、長野五輪事業の一環で開催されたオペラ「善光寺物語」だ。

それまで雑誌やテレビのビューティメイクしか経験のなかった加藤さんにとって念願の舞台メイク。ところが演目は創作もので初演だったので、過去の上演でのメイクのしかたを調べることもできない。

「同じように化粧する作業なのに、舞台メイクはビューティとは全く畑違いの仕事に転職したと思えるくらい、内容も求められるものも違い、最初は戸惑うことが多かったです。とにかく他の方がやっているメイクを見ながら、これぐらいまでファンデーションを厚く塗っていいんだとか、このメーカーのアイシャドーの方が発色が出ていいんだとか覚えていきました」

しかし、舞台メイクの仕事にはそれまで携わってきたビューティメイクにはない魅力があった。

「今日の演目『魔笛』で言えば、真っ白に顔を厚塗りしたり、眉毛を丸く描いたり。メイクそのものが非日常の世界で、それを作れる喜びがありますよね。また、キャストのメ

イク直しのために舞台の袖で待機するのですが、舞台には中世の世界が広がっていてそれを垣間見ることができるのもうれしいし、その一端を担っているのだと思うと誇らしくなります」

もちろん、舞台に関わる以上、オペラやバレエの勉強も相当している。時間があれば、他の公演を観に行くし、多くの文献を読んだりするそうだ。

「あくまでメイク担当ですが、だからといって関わる演目の内容を知らないというのは作品、演出家、キャストや他のスタッフに対して失礼。何より内容を知っていないと、配役ごとになぜこういうメイクを施すのか理解できませんよね。理解できなければ、本当の意味で求められるメイクもできないはずなんです」

例えば、なぜ貴族階級が白塗り化粧をしていたか、江戸時代の武家の妻はなぜ眉を剃るのかといった時代考証を知っているかどうかでもおのずとメイクも変わってくるという。

「不思議なものでメイクには自分の力量が如実に出ます。感性があってもそれを形にする技術が大事なので相当な勉強と努力が必要。ただし、それが楽しめれば、こんなに面白い仕事はない。ぜひ若い人に挑戦してほしいです」

今なお向上心を忘れず、日々研鑽を積む加藤さん。まだまだ大変だと思うことも多い。それでも、キャストが喜んでくれるとうれしいし、それを見たお客さんが喜んでくれる

のがうれしい。公演を観たお客さんが「メイクがステキだった」と言うことはまずない。しかし、「あのキャストがきれいだった」「ステキだった」と楽しそうに話してくれる。

「それで私は十分満足なんです」

次号-シリーズ-URAKATAは広報・宣伝にスポットをあてます。



メイクアップアーティスト 加藤 由樹夫

1966年東京都生まれ。メイクアップアーティスト学院卒業後、トニー・タナカ主宰の(株)ピアンコへ入社。トニー・タナカ氏のアシスタントを務めるかたわら、メイクアップスクールの講師やファッション雑誌、TV番組、CMなどのメイクの仕事にも携わる。96年退職し、フリーランスとして活動開始。98年の長野オリンピック記念事業オペラ「善光寺物語」のメイクを担当したのをきっかけに舞台メイクに活動の場を移す。その後、新国立劇場主催公演、東京バレエ団公演など数々の舞台に携わる。新潟では2001年にオペラ「てかがみ」の舞台メイクを担当した。現在は東京音楽大学にて舞台メイクを次世代の音楽家たちに指導している。